

MIKA HAKKINEN

Formula One Champion

LONDON
SPEAKER
BUREAU



2度のF1チャンピオンであるミカハッキネンは、1998年と1999年に、すべてを征服したマクラーレン-メルセデスベンツチームで世界タイトルを獲得しました。20回のF1レースでの勝利と、51回のトップ3の表彰台を獲得した彼は、史上最も成功したドライバーの1つにランクされ、現代の最速ドライバーの1人として広く認められています。

1991年3月にフェニックスで行われた競争の激しいロータスでの彼の最初のF1ドライブから、ハッキネンがトップに到達する才能を持っていることは明らかでした。金髪のフィン人はカートを卒業し、1990年に英国フォーミュラ3選手権で優勝しました。

1992年の終わりに、ハッキネンはアイルトン・セナとマイケル・アンドレッティをサポートするマクラーレンによって1993年シーズンのテストドライバーとして署名されました。アンドレッティがその年の9月にチームを去ったとき、ハッキネンは彼の席に着き、ポルトガルの偉大なセナをアウトクオリファイすることによって彼のF1デビューを祝った。

彼は1994年と1995年にスキルを磨き、セナがウィリアムズに向けて出発したときにチームリーダーを引き継ぎました。彼の人生は1995年のアデレードでのオーストラリアGPでの重大な事故によって脅かされましたが、医療従事者の迅速な行動は完全な回復につながりました。

ミカは1997年にスペインのヘレスで初のグランプリを獲得しましたが、振り返ることはなく、1998年にスタイルで彼の最初の世界選手権を獲得しました。彼は16レースのうち8レースで優勝しました。1999年は厳しい年でしたが、彼は力強く戻ってきて、シーズンの最終レースで王冠を維持するために、さらに5回のグランプリで勝利を収めました。

その時まで、彼はミハエルシューマッハを追い抜くことができる唯一の男として確立され、ドイツのスターはこれを公に認めました。シューマッハのホイールツーホイールレースに対するミカの自信は、2000年のベルギーGPでの300kphの追い越し操作によって最も有名に示されました。今日ではF1史上最大の追い越し操作の1つと見なされています。

しかし、2000年にフェラーリは非常に強力な車を生産し、ハッキネンはさらに4回のグランプリを獲得しましたが、世界選手権はシューマッハに行きました。2001年の英国と米国のグランプリでのさらなる勝利は、ミカのパフォーマンスがピークにとどまっていることを示しましたが、彼はその年の終わりにF1レースから引退しました。

その後、ミカは2007年までドイツツーリングカー選手権に出場しました。それ以来、彼はブランドアンバサダーシップやドライバー管理を含むビジネス上の利益を通じてF1に密接に関わっています。2022年に彼は北欧地域のViaplay F1放送チームに加わり、専門家の洞察を提供しました。彼は引き続きグランプリでおなじみの存在でありF1で最も人気のある人物の1人です。

Topics

- Leadership
- Motivation
- Sports

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988